事業所名：グループホーム音寿園

作成日：　平成　30年　11月　19日

2　目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	27	個別ケース記録が黒ペンのみで記入されている。分析したりする場合分かりにくいので、一目で分かりやすいように日中帯、夜間帯を色別のペンで記入してみてはどうかとのアドバイスを頂いた。	誰が見ても一目で分かりやすい記録ができる。	・職員会議で今回のアドバイスを報告し、色分けの記録を提案し、協力を仰ぐ。 ・どの部分を何色にしてみるか、みんなで検討する。 例）日中→黒ペン　夜間帯→青ペン 医療面（受診や熱発身体に異常あった時）→赤ペン ・ペンを準備し取り組んでみる。	3 か月
2	35	水害時の夜間訓練を実施していない。	スタッフの人数が少ない夜間帯での避難訓練を実施し、災害時慌てずに行動できるようにする。	・担当者を決め夜間帯を想定した避難訓練計画をたてる。 ・職員会議にて報告し、具体的な行動のシュミレーションする。 ・日中実施し、夜間帯勤務にあたるスタッフが全員経験できるよう数回繰り返す。 ・実施してみてのリスク面を話し合い、改善へ向けて検討し、マニュアルへ組み入れる。	12 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。